

宫学



令和 4 年度 一 9 月号一 発行 8/25

1年生を振り返らせよう作戦

1 学期終業式では、前期課程の児童が前に、後期課程の生徒が後ろに整列し、 久しぶりに校歌を斉唱しました。この校歌斉唱で、後期課程の生徒は、こっそり と、「1 年生を振り返らせよう」作戦に取り組みました。

「1年生を振り返らせよう」 作戦とは、初めての終業式を経験する1年生が、後期課程の生徒の歌声に、思わず振り返るような全力合唱をしようというものです。

式の初めに歌う前期課程の校歌斉唱。後ろから響く素晴らしい歌声に、「誰が歌っているんだ」とたくさんの1年生の子どもたちが思わず振り向きました。

前期課程の児童のかわいらしい歌声に、後期課程の美しく響く歌声が響き合う素敵な校歌斉唱となりました。

ジェリー先生 離任 デニス 先生 着任

4年間お世話になりましたジェリー先生が帰国されました。 後任に、フィリピン出身のデニス先生(Lagura Dennis Calanda)が 着任しました。







男子バスケットボール 県大会ベスト8 女子バスケットボール 県大会出場 吹奏楽部 但馬中学生吹奏楽コンクール 銀賞

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナ感染症が高止まりの状況となっています。より一層の感染対策を行い、取組を進めていきます。感染対策を呼びかける市長メッセージも発出されています。



わたしの選択

今年の4月より成人年齢が18歳に引き下げられました。今の子どもたちは、 親世代より2年早く大人になることになります。9年の生徒は後3年足らずです。

人生は選択の連続です。あまり意識はしていませんが、毎日の着るものから食べるもの、日々何か1つを選んで生活をしています。その中に、人生を左右する大きな選択をする場面が訪れます。義務教育学校卒業後の進路選択は、子どもたちが体験する大きな選択の1つです。

そして、18歳になると、子どもたち(実はもう大人なのですが)の選択が大人の選択として尊重されるようになります。だから、まだ子どもだからといってもらえる間に、よりよい選択をする力をつけていかねばりません。

10月の教育講演会の講師を、養父市役所経営企画部秘書課の朝日佳奈さんにお願いしました。朝日さんは、養父市出身で、八鹿高校から高知大学に進学し、大学院卒業後、昨年度より養父市役所で勤務されています。大学生の時に、半年間、ノルウェー留学を経験されました。昨年、建屋小学校で、小学生の子どもたちにノルウェー留学の話しをしていただきました。朝日さんの遠い北欧の国ノルウェーの話はとても新鮮で、貴重な体験だと思いました。

今回、5・6年生から後期課程の子どもたちに、「私の選択~養父市と高知と ノルウェー~」という演題で、朝日さんの体験を話していただこうと考えていま す。南国の高知、北欧のノルウェー、養父市から遙か遠くの地での生活。ちょっ と先輩の話は、思春期真っ只中の子どもたちの心に、何か響くのではないかと考 えています。

期日変更のお知らせ

オープンスクール $10月5日(水) \rightarrow 10月13日(木)$

参観日並びにPTA教育講演会 10月6日(木) → **10月14日(金)**

山の学校 9月16日(金) → 来年度

関宮学園 HP http://yabuboard.ed.jp/sekinomiyagakuen/

